

第172回東北地方交通審議会
船員部会議事要録

令和5年2月24日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会 第172回船員部会

日 時 令和5年2月24日(金) 13:30~

場 所 Web開催

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理

豊田委員、鈴木委員

労働者委員 : 甲斐委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員 : 増富委員、平岡委員(欠席)、村上委員

運輸局 : 佐藤海事振興部長、今泉海事振興部次長

菊地船員労働環境・海技資格課長

上村船員労政課長、鈴木専門官、鈴木労政係長

1. 開 会

2. 議 題

(1) 審議事項

船員に関する特定最低賃金の改正に係る東北地方交通審議会の意見に関する公示について

(2) 管内の雇用等の状況について

(3) 情報提供について

(4) その他

3. 閉 会

(資料)

資料1 船員の特定最低賃金の改正に係る東北地方交通審議会の意見に関する公示について

資料2 船員職業安定業務取扱状況説明資料(12月分)

資料3 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料5 新規求人・求職数(全国)

資料6 有効求人・求職数(全国)

- 資料 7 有効求人倍率（東北管内）
- 資料 8 有効求人倍率（全国）
- 資料 9 令和 4 年度 就職内定状況調査集計表
- 資料 1 0 令和 5 年度東北地方交通審議会船員部会 開催日（確定）
- 資料 1 1 令和 5 年度 海事局関係予算概要
- 資料 1 2 人事異動

◎開 会

【今泉海事振興部次長】

〔第172回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料確認〕

◎議 事

【高橋部会長】

それでは、議事に早速入りたいと思います。

お手元にあります議事次第の「議題（1）船員の特定最低賃金改正に係る東北地方交通審議会の意見に関する公示について」、事務局から報告をお願いします。

〔上村船員労政課長から資料 1 に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございます。

ただいまの報告について、何かご意見、ご質問ありますか。

ないようですので、特定最低賃金の改正については、意見がなかったということで、最低賃金改正に係る公示は近日中に行われるとのこととです。

それでは、次に前回の部会で質問のあった、新規の求人状況について、事務局から報告をお願いします。

〔上村船員労政課長から説明〕

【高橋部会長】

ただいまの説明について何かご意見、ご質問ありますか。

ないようですのでご了承いただいたものといたします。

続きまして、「議題（２）管内の雇用等の状況について」、事務局から資料の説明をお願いします。

〔上村船員労政課長から資料２～８に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございます。

ただいまの報告内容について、何かご意見、ご質問ありますか。

ないようですので、ご了承いただいたものといたします。

続きまして、「議題（３）情報提供」に入ります。委員の皆様からの情報提供をお願いします。

それでは、労働者委員からお願いします。

【高橋（雅）労働者委員】

私から２点報告いたします。

１点は、前回の部会でもお話ししましたが、来月から始まります海員組合の労働協約改定について、２月１７日に内部の会議がありまして、前回報告した内航、旅客船、港湾船の基本的な改定内容が承認されまして、各団体から各会社のほうに提出する予定となっております。

もう１点は、捕鯨漁船の新造についてです。今月１０日に下関市の旭洋造船において母船の建造開始に当たっての安全祈願祭が行われております。現在の母船日新丸が８，１４５トンに対して、今度は９，１００トンの船になるということです。それに併せて電気による推進器でエンジンが２基、プロペラも２つ。あと全乗組員の船室が個室になるようです。今年の８月に進水式が行われまして、来年の３月に竣

エし5月の連休明けには新造船によりクジラの捕獲を開始するという内容です。
以上です。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

そのほか労働者委員からありますか。甲斐委員お願いします。

【甲斐労働者委員】

八戸の中型イカ釣り漁船ですが、現在日本海で操業しております。数隻が寄港中になりましたので、今月末から来月上旬にかけて釣り上げされるのではないかなと思っております。

次に、昨年12月23日の船員部会で、私から中型イカ釣り漁船の職業転換給付金の制度について質問をしましたが、その後何も回答がないものですから、回答があれば聞かせていただきたいと思います。

以上です。

【高橋部会長】

今の件に関して事務局、何かありますか。

後ほど、この件について報告があればお願いします。

それでは、使用者委員からお願いします。増富委員お願いします。

【増富使用者委員】

旅客船の支援策についてですが、交通事業者が地域の観光資源とタイアップして、観光イベントの実施、車両等の観光資源化、関連施設の高品質化等により、地域の集客力とアクセス向上を両立しつつ、地域観光の高付加価値を目指す事業の取組に係る支援を、国土交通省では2月13日より交通観光連携型事業として公募を行っております。交通機関と観光施設や宿泊施設と連携したイベントや、プロモーション費用の2分の1を補助する内容となっております。

以上です。

【高橋部会長】

ありがとうございます。その他に使用者委員から発言等ありますか。

ないようですので、先ほど甲斐委員の発言に関して事務局からお願いしたいのですが。

甲斐委員、確認の意味でもう一度質問の内容について、発言してもらっていいですか。

【甲斐労働者委員】

12月23日の船員部会で質問した件ですが、中型イカ釣り漁船の減船に伴う職業転換給付金についてですが、中型イカ釣り漁船の乗組員は、期間操業の乗組員が多くて、なかなか雇用保険に加入していない方が多いものですから、そういった制度をできたら適用させていただきたいということをお話しました。

以上です。

【高橋部会長】

はい。その点に関して、事務局から何かありますか。

【事務局】

12月の船員部会が終わった後に、国土交通省本省に転換給付金の制度について要望があったことは伝えております。

転換給付金の制度については、12月の船員部会で説明した内容であり、国土交通省本省から要望に対して制度改正しますなどといった連絡はない状況です。

以上です。

【高橋部会長】

甲斐委員、事務局から報告がありましたよろしいですか。

【甲斐労働者委員】

はい。

【高橋部会長】

それでは、これまでの報告について何かご質問ありますか。労働者委員、それから使用者委員の報告に関して何かありますか。

ないようですので、資料9の令和4年度の就職内定状況調査集計表について、事務局から報告をお願いします。

〔上村船員労政課長から資料9の令和4年度の就職内定状況調査集計表に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございます。ただいまの報告内容について、何かご意見、ご質問ありますか。

【鈴木公益委員】

ただ今、説明があったとおり、おかげさまで本校卒業生40名のうち、海上就職37名の進路が決定いたしました。今年度においても海技者セミナーを開催いただくなど、東北運輸局はじめ皆様方のご協力のおかげということで、改めて感謝申し上げます。

参考までに、37名の内訳ですが25名が内航の船社で、それからタグ作業船が7名、フェリー旅客船が1名、そして官庁船が2名、水産系が2名ということで37名の進路が決定いたしました。

現在、1年生も41名おります。この後4月からは乗船実習となりますので、現在船に乗る前に各船社のウェブ等を通じまして、ミスマッチがないように学校のほうで1年生のこの段階から進路の紹介をしているという状況です。

以上です。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

ただいまの報告内容についてご意見、ご質問ありますか。

なければ、資料10の令和5年度東北地方交通審議会船員部会開催日について、

事務局のほうからお願いします。

【今泉海事振興部次長】

前回の船員部会で令和5年度の船員部会の開催日について案をお示ししましたが、委員の皆様から特にご意見等がなかったので、お手元の資料10のとおり船員部会の開催日を確定させていただきたいと思います。

また、4月以降の船員部会の開催ですが、本省に確認しましたところ、方針としては、やはりウェブ会議を積極的に活用との方針ということで示されております。現在、この方針を受けて、全国の開催状況について確認をしているところで、その結果を踏まえて4月は対面で実施いたしますが、5月以降の開催方法につきましては、次回3月の船員部会で事務局から具体的な開催方法をお示しし、委員の皆様の理解を得た上で確定したいと考えております。

船員部会の開催日については以上でございます。

【高橋部会長】

はい、分かりました。

それでは、本日の議事についてはこれで終了となります。

次回の船員部会は3月24日金曜日の13時30分から、会場は4階会議室で行います。

◎閉 会